

令和8年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」交付申請関係様式

都道府県名	39_高知県
市区町村名	39402佐川町
自治体区分	市町村(組合を含む。)

●令和8年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	背景・現状・課題の詳細	左記課題の解決のために令和8年度に実施する具体的な取組	左記具体的な取組のうち、令和7年度における取組の評価・分析を踏まえた取組	本事業で達成する目標(アウトカム)	目標の達成度を測る指標	現状の数値	単位	本年度の目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析(事業における成果、課題、改善点等)
39402佐川町	③学校と家庭の課題	02 放課後等における多様な体験活動	共働き家庭が多く、放課後等に児童が安心・安全に活動できる場所の確保や体験活動等により児童に意欲的かつ自主的に学習に参加させることを促す。	放課後子ども教室で自学自習の時間を設け、自分で学習する習慣を身につけさせる。	子ども教室へ来所し、体験活動前に自主的に宿題を済ますよう学習と活動の場所を分け、学習の習慣づけを行った。	学校以外で日常的に学習を行う児童が増える。	放課後子ども教室参加児童数	84	人	90		
39402佐川町	①学校運営上の課題	01 教職員の時間外勤務の是正	現状、町内の教職員の時間外勤務は、一人あたり月平均30時間となっており、中学校教員については、約40%が月45時間以上となっている。教員の業務負担を軽減し、時間外勤務の削減が課題となっている。	・学校運営協議会などで、地域住民やPTAに学校の現状や課題を共有し、ニーズに沿った支援活動の実施および新規ボランティアの人材発掘をする。 ・本事業を活用し、教員でなくても担える業務を地域ボランティアに担ってもらい、教員の業務負担の軽減を目指す。	・学校運営協議会にて、学校ごとの課題を明確にし、学校側のニーズを地域に共有できるような会の運営を図った。 ・各協働本部の地域コーディネーターの役割を再認識させるため、研修会への参加を積極的に促した。	学校・家庭・地域の役割を明確にすることで、地域との協働が促進し、教職員の業務負担が軽減する。	町内の教職員の時間外勤務の月平均	30	時間	25		